

報告事項

I 令和元年度事業報告書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

事業の概要

令和元年度事業は、緑を増やし質の向上を図るとともに、今ある緑を守り育て、次代に引き継いでいくために、引続き緑の募金活動を積極的に推進し、県民の参加と協力を得て幅広い緑化活動を展開するとともに、緑化意識の一層の高揚を図った。

また、緑豊かで快適な愛知づくりを推進することを基本に、「**多様な緑に育まれる豊かなあいちを築こう**」、「**緑とふれあう心豊かな子供たちを育てよう**」及び「**豊かな森林の造成を図ろう**」を推進目標として、事業計画に基づいて次のとおり実施した。

1 森林整備・緑化推進事業（公1）

(1) 多様な緑に育まれる豊かなあいちを築こう

県民の緑化に対する理解を深め、県民総参加による県土緑化を目指し、次の事業を実施した。

ア 愛知県植樹祭関連事業

春の緑化協調期間の中心的行事として、令和2年5月16日に刈谷市で開催する県植樹祭が中止となり、配布予定であった苗木を、県内5つの小中学校が植樹活動等を行うために育成した。

(ア) 樹 種	アジサイ他 7種
(イ) 育成本数	650本
(ウ) 参加者	5校（小学校3校、中学校2校） 220名

イ 緑化木配布

家庭緑化の推進と緑化思想の高揚を図るため、緑化木の配布を行った。

(ア) 時 期	春及び秋の緑化強調期間等
(イ) 配布対象	一般県民（39市町村、47か所）
(ウ) 配布本数	9,660本

ウ 地域緑化促進事業

(ア) 地域緑化促進事業

市町村、地域住民団体等による緑化活動を推進するため、次の県民参加の緑化活動に対し、その経費の一部を助成した。

事業内容	実施件数	備考
植樹活動・育樹活動	2	森林の手入れ、樹木植栽等
緑化普及資材配布等普及啓発	3	緑化木配布、みどりの教室等
みどりの少年団等活動	6	樹木植栽、小学校花壇整備等
木工教室等体験学習	4	木工体験等
計	15	

(イ) 地域緑化促進事業(広域)

広域的な緑化の推進に関する活動に対し、みどりふれあい資産を活用し、その経費を助成した。

事業内容	実施件数	備考
全国植樹祭関連活動	1	第70回全国植樹祭の理念継承行事

エ みどりふれあい行事

緑化の普及啓発をはかるため、愛知県緑化センター、愛知県緑化木生産者団体協議会との共催により、みどりフェスティバルとして自然観察、植木・木製品即売、グリーンガイド等「みどりとふれあう」事業を実施した。

- (ア) 期 日 春季 令和元年 5月 3日～ 5月 5日 (3日間)
 秋季 令和元年 11月 23日～ 11月 24日 (2日間)
- (イ) 場 所 愛知県緑化センター
- (ウ) 参加者 春季 139,000人 秋季 40,300人

オ 緑化功労者表彰

緑化運動の一層の発展を期するため、緑化の実践及びその運動等について特に功労のあった原田志守也氏始め2名及び1団体が、第70回全国植樹祭で表彰された。

(2) 緑とふれあう心豊かな子供たちを育てよう

次代を担う児童・生徒が自然と親しむとともに、その恩恵に感謝し、豊かな心を育み、すこやかに育つことを目指して次の事業を行った。

ア 学校関係緑化コンクール

学校の環境緑化を促進し、教育環境の整備及び学校林の活用を図るとともに、児童生徒に緑化の重要性を認識させるため、県との共催により学校関係緑化コンクールを実施した。

- (ア) 募集期間 令和元年4月1日(月)～6月28日(金)
- (イ) 入 賞 学校林等活動の部で、愛知県知事賞受賞の春日井市立坂下小学校始め4校、学校環境緑化の部で公益社団法人愛知県緑化推進委員会会長賞受賞の岡崎市立形埜小学校始め8校、計12校が入賞した。

- (ウ) 推 薦 優秀校を、公益社団法人国土緑化推進機構の行う全日本学校関係緑化コンクールに推薦し、学校林等活動の部で、春日井市立坂下小学校が準特選の（公社）国土緑化推進機構会長賞を受賞した。
- (エ) そ の 他 参加校に対しては、一層の奨励のため副賞を配付した。

区 分	学校環境緑化の部	学校林等活動の部
参 加 校	8 校	4 校
入 賞 校	8 校	4 校

イ 緑化ポスター原画コンクール

小中学校等の児童生徒の緑化意識の高揚を図るため、緑化ポスター原画コンクールを実施した。

- (ア) 募集期間 令和元年6月17日（月）～9月13日（金）
- (イ) 入 賞 小学生の部では、愛知県知事賞受賞で江南市立宮田小学校の高田菜帆（たかだ なほ）さん始め18点、中学生の部では、愛知県知事賞受賞で名古屋市立萩山中学校の三浦千尋（みうら ちひろ）さん始め10点、計28点が入賞した。
- (ウ) 推 薦 優秀作品は、公益社団法人国土緑化推進機構の行う令和2年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールに推薦し、小学校の部で、常滑市立大野小学校の山崎文雅（やまざき ふみか）さんが、入選の国土緑化推進機構理事長賞を受賞した。

区 分	小学生の部	中学生の部
応 募 数	2,344点	1,041点
入 賞 数	18点	10点

ウ 国土緑化運動・育樹運動標語の推薦

公益社団法人国土緑化推進機構の行う国土緑化運動・育樹運動標語の募集に3,167作品（学校139校、個人4人）の応募があり、10作品を推薦した。

エ みどりの少年団活動

自らが自然の中で活動することによって、緑を愛する心を持つ健全な少年少女を育てるため、関係機関の協力を得て次の活動を行った。

- (ア) 育 成
- みどりの少年団の自主的な学習活動、奉仕活動、野外活動等を助長するため、その活動費に対して助成した。
- a 対象少年団 県内の79団（助成77団）
- b 助 成 内 容 活動費に対して、定額〔1団当たり4万円〕助成

(イ) 行 事

次の諸行事への参加を支援し、組織の充実と資質の向上を図った。

a 愛知県みどりの少年団交歓会（活動発表）

9 団（発表団 4 団）が参加し、かりがねみどりの少年団が特選となった。

b 東海地区みどりの少年団サマージャンボリー

(a) 期 日 令和元年 8 月 7 日（水）～ 8 月 9 日（金）

(b) 場 所 三重県立熊野少年自然の家（三重県熊野市）

(c) 参 加 者 愛知、岐阜、三重の各県のみどりの少年団 9 団、95 人が参加。
うち、愛知県から 3 団、22 人が参加した。

c 全国緑の少年団表彰

尾張旭みどりの少年団が、優秀賞を受賞した。

d みどりの学習教室

みどりの少年団を対象に、自然観察、木工教室などを実施した。

(a) 期 日 令和元年 7 月 23 日（火）～ 7 月 26 日（金）

(b) 場 所 愛知県緑化センター

(c) 参 加 者 県内みどりの少年団 40 団、484 人

(3) 豊かな森林の造成を図ろう

木材生産、県土の保全、水源の涵養、大気の浄化、保健休養等多くの機能と効用を持つ森林を育成するため、次の事業を実施した。

ア どんぐり山造成事業

公益財団法人三菱UFJ 環境財団からどんぐり苗木（コナラ、クリ合計 260 本）の寄贈を受け、みどりの少年団、ボーイスカウト、ガールスカウトの交流によってどんぐり山を造成した。

(ア) 期 日 令和元年 11 月 17 日（日）

(イ) 場 所 日本ボーイスカウト愛知連盟 新城吉川野営場

(ウ) 参 加 者 164 人（みどりの少年団 67 人、ボーイスカウト 66 人、ガールスカウト 17 人、その他関係者 14 人）

イ 県民参加の緑づくり活動推進事業

(イ) 県民参加型の森づくり活動推進

県民が参加する植樹や育樹等の緑化行事や普及啓発活動。

a 実施団体 公益財団法人豊橋みどりの協会

b 実施内容 記念植樹（誕生、結婚等）

(ロ) 未来へつなぐ森づくり

児童等が参加する植樹や育林等の緑化行事や普及啓発活動。

- a 実施団体 みよし市立三好丘小学校
- b 実施内容 緑化木の植樹

ウ 森林ファンド事業等

公益社団法人国土緑化推進機構が造成管理する「緑と水の森林ファンド」の運用益の交付等を受けて、次の事業を実施した。

(ア) ふるさと樹木診断事業（調査研究事業）

古くから地域の人達に愛され親しまれてきた巨樹、名木等のうち、都市化の進展や環境変化等により、樹勢の衰えているものについて樹勢診断を実施し、保護・保存に役立てた。

- a 診断樹木 42本
- b 診断委託先 一般社団法人 日本樹木医会愛知県支部

(イ) みどりに親しむ集い（普及啓発事業）

地域住民や都市と山村の交流を通して、身近な緑化や森林管理、木工工作等を体験することにより、森林や緑の大切さの理解を深め、緑化思想の高揚を図るため、愛知県緑化センターとの共催により「みどりフェスティバル」を実施したほか、知多森林緑化振興会始め7団体が実施した「みどりに親しむ集い」等に助成した。

(ロ) 森林ボランティア養成事業（活動基盤整備事業）

森林整備の担い手の育成や、森林・樹木の保全等による、人と森林・木とのふれあい等を推進するため、豊田市始め2団体に助成した。

(ハ) 森林・山村多面的機能発揮対策

森林・山村多面的機能発揮対策愛知県協議会から委託を受け、活動組織に対する指導等を実施した。

エ その他

緑化の普及啓発等に関連のある次の行事等に協賛・支援した。

- (ア) 学校環境緑化モデル事業などの実施及び指導
- (イ) 愛知県緑化樹木共進会等緑化・林業関係団体の実施した諸行事
- (ロ) 全国植樹祭、全国育樹祭への参加

2 緑の募金事業（公2）

(1) 緑の募金

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき募金を実施し、拠出された募金を公共施設の緑化、森林の整備事業等に活用した。

- ア 募金額 82,866,727円
- イ 募金期間 (春期) 平成31年4月1日～令和元年5月31日
(秋期) 令和元年9月1日～10月31日

- ウ 募 金 方 法 家庭・街頭・職場・企業・学校募金等
エ 募金の使途 公共施設の緑化や森林の整備等に関する事業費に充てた。

(2) 緑の募金推進キャンペーン

県と協力して緑の募金推進キャンペーンを実施し、緑の募金とその募金を活用した事業のPRを行なった。

- ア みどりの日
(ア) 期 日 令和元年5月4日(みどりの日)
(イ) 場 所 愛知県緑化センター
(ウ) 内 容 募金PR活動、スタンプラリー、緑化木配布、緑化パネル展示

- イ 第70回全国植樹祭
(ア) 期 日 令和元年6月2日(日)
(イ) 場 所 愛知県森林公園(尾張旭市、名古屋市守山区)
(ウ) 内 容 募金PR活動、緑化パネル展示

3 緑化強調期間

緑化運動の効果を一層高めるため、次のように強調期間を定めて、運動の強化を図った。

種 別	期 間	主 な 緑 化 行 事 等
春の緑化 強調期間	4月1日～5月31日 (みどりの日5月4日)	地域植樹祭、みどりふれあい行事、緑化木配布会、記念植樹、学校関係緑化コンクール 等
秋の緑化 強調期間	9月1日～11月15日	緑化木配布会、記念植樹、みどりの少年団交歓会、みどりふれあい行事 等

4 広 報 活 動

緑化の重要性を広く県民に周知徹底するため、積極的な広報活動を実施した。

- (1) 報道機関による広報・普及活動の実施。
- (2) 企業・団体等機関誌への投稿。
- (3) ポスター、リーフレット、ホームページ等による普及宣伝の実施。

5 会 議 等

年 月 日	名 称	場 所	内 容
平成31年 4月23日	監 査	愛知県 三の丸庁舎	平成30年度事業報告及び収支決算についての 監事監査 ◎適正な処理について確認
令和元年 5月17日	第 1 回 理 事 会	愛知県議会 議事堂	令和元年度定時総会提出議案について 第1号議案 平成30年度収支決算について 第2号議案 役員の選任について 第3号議案 役員の選任に伴う定款の変更につ いて ◎いずれも原案どおり可決
令和元年 6月7日	定時総会	KKRホテル 名古屋	第1号議案 平成30年度収支決算について 第2号議案 役員の選任について 第3号議案 役員の選任に伴う定款の変更につ いて ◎いずれも原案どおり可決
令和元年 6月7日	第 2 回 理 事 会	KKRホテル 名古屋	第1号議案 理事長、副理事長及び専務理事の 選定について 第2号議案 事務決裁規程の改正について ◎いずれも原案どおり可決
令和2年 2月3日	運営協議会	愛知県議会 議事堂	議題1 令和元年度緑の募金の実績額及び使途 別充当額並びに交付金の交付先等につ いて 議題2 令和2年度緑の募金の目標額及び緑の 募金による寄附金の使途計画について ◎いずれも原案どおり可決
令和2年 2月13日	第 3 回 理 事 会	愛知県議会 議事堂	議案 令和2年度事業計画及び収支予算につ いて ◎原案どおり可決

6 会 員 等 の 状 況 (令和2年3月31日現在)

(1) 会 員
 ア 正 会 員 120名
 イ 賛助会員 27名
 計 147名

(2) 役 員
 ア 理 事 15名
 イ 監 事 2名
 計 17名

(3) 会 長 等
 ア 会 長 1名
 イ 副 会 長 3名
 計 4名

(4) 運営協議会委員 9名

(5)	職員	
ア	専務理事 兼事務局長	1名
イ	事務職員	2名
	計	3名

Ⅱ 附 属 明 細 書

令和元年度の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書に記載する事項はない。